

自己紹介

樽松佐一(個人会員)

コープあいち職員

93年にベトナム調査に参加
2000年～労働団体役員(～19)

07年にベトナム人研修生の相談
08年フィリピン・ベトナム調査

2009年ベトナム政府訪問

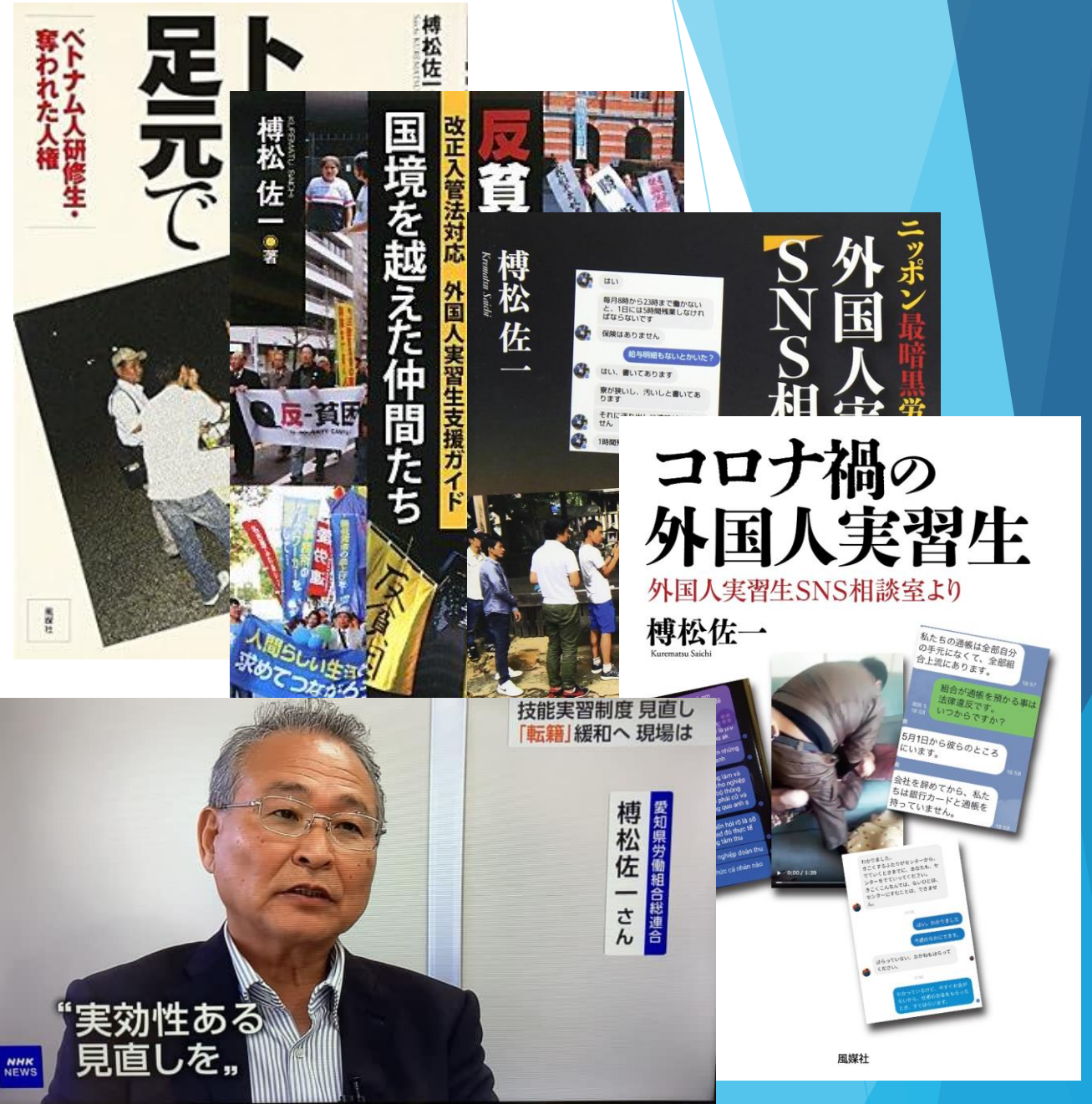
2015年SNS相談室

2019年コープあいち復職

2019年ベトナム訪問

2023年JP-MIRAIスタディツアー

➔「NC9」(10月18日)



コロナ禍の外国人実習生

外国人実習生SNS相談室より

樽松佐一

Kusumatsu Saichi



“実効性ある見直しを”

NNK NEWS

風媒社

活動紹介

① 実習生相談室

代理人として技能実習機構に申告
ワールドラボフェスタ↓



② 制度改善

相談を整理して国に要請、名古屋入管局長と懇談↓



③ 多文化共生

県内の様々な団体と協力



JP-MIRAIへの期待

- ▶ **○エピソードではなくエビデンスを**
「移籍できない実習制度は奴隷労働」
○産業別失踪率の実態⇒建設業が二倍
○借金の多いベトナム、カンボジア人が失踪
ベトナムでの仲介料、借金

▶ **○様々な立場からの発信**

- ▶ 受け入れ側、送り出し側、実習生、支援者
国・地方行政、各産業、業界・・・

▶ **○海外の実態をふまえて**

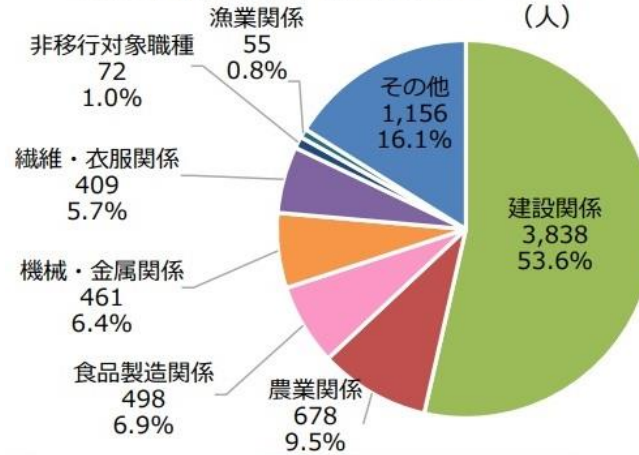
- ▶ 海外の移住労働の実情
経済発展と賃金上昇、+急速な円安

ベトナムから帰国した日に人権部会からヒヤリング

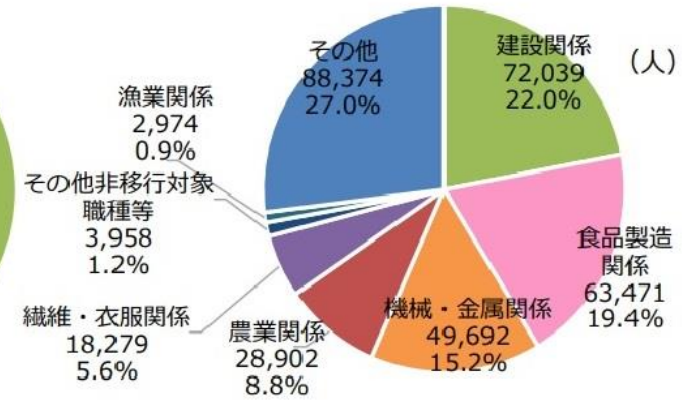
失踪者数:7,167人(R3)

職種別

※「行方不明」を事由とする届出件数を計上



在留技能実習生数(令和4年6月末、速報値)



Damilola S. OLAWUYI
Member, Working Group on business and human rights
Special Procedures of the Human Rights Council

Palais des Nations
8-14, Avenue de la Paix
CH-1211 Geneva 10
Switzerland

Tel.: +41 (0)22 917 98 90
Email: HRC-wg-business@un.org
Web: www.un.org

UNITED NATIONS OFFICE AT GENEVA



「やむを得ない事由」があっても移籍困難

態度が悪い、些細なミスで罰金、解雇、強制帰国
 機構に相談しても移籍に何カ月もかかる、その間の生活費が払えない

2段ベッドで月3万円の寮費 < 監理団体寮費は規則がない

機構は申告を受け付けず
 母国語相談は法テラス紹介

vinamese-soudan@otit.go.jp> đã viết:
 Chào Tran Thi Nga, đây là trung tâm tư vấn tiếng Việt của OTIT.

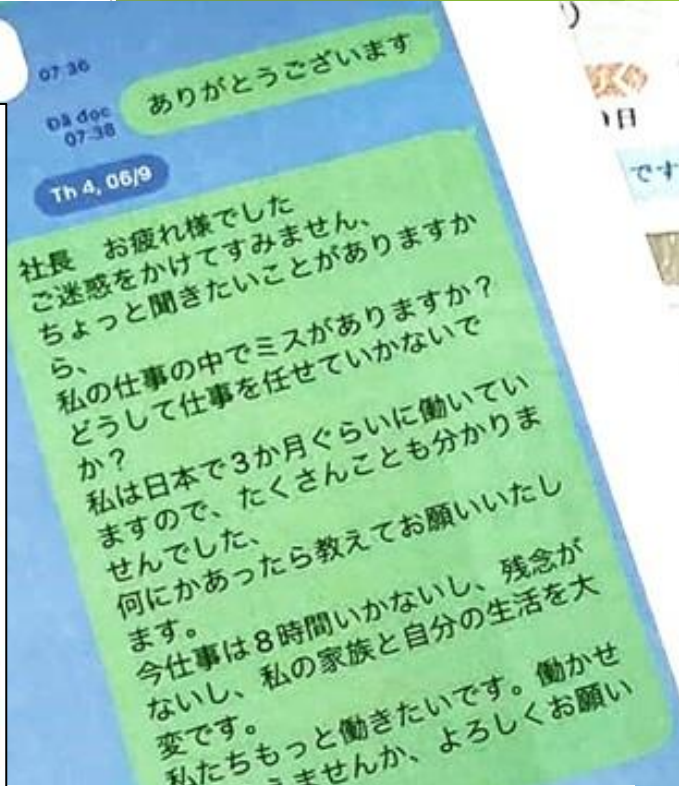
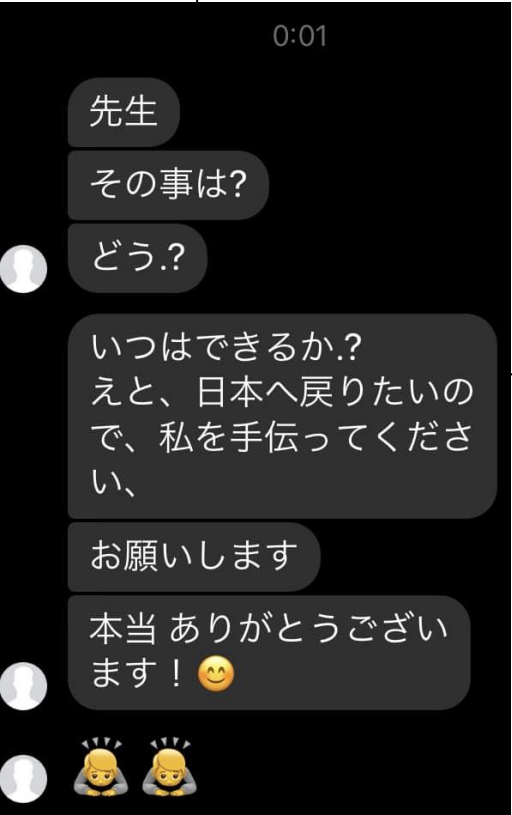
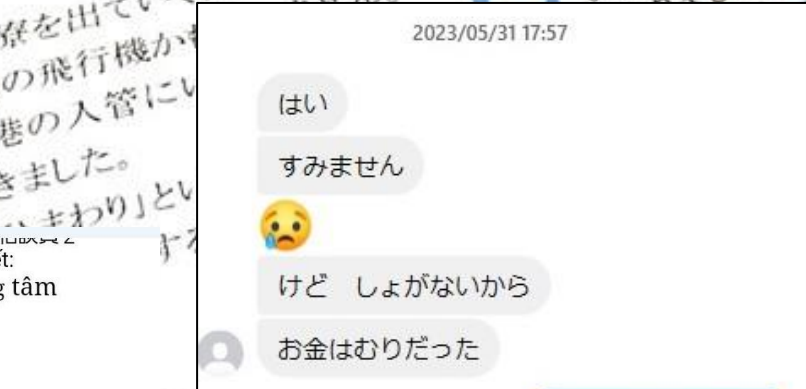
OTIT đã xác nhận trường hợp cụ thể của em qua nghiệp đoàn. Chuyện em nói với chúng tôi khi với nghiệp đoàn nói. Hiệp hội không thể phán đoán được nói sự thật. Tuy nhiên, dù bên nói sự thật thì cũng không liên việc em bị sa thải và chắc em cứ năm rõ tại sao.
 Dù em có nghĩ là "Tôi thành thật có gì sai!" nhưng nếu công ty làm theo đúng quy trình công ty có thể sa thải mình. Hiệp hội không thể can thiệp về việc dừng sa thải.

Sau đây là những nội dung mà đã hướng dẫn cho em trong n trước, tuy nhiên chúng tôi sẽ lại cho em một lần nữa về nhu lợi của em sau khi bị sa thải.

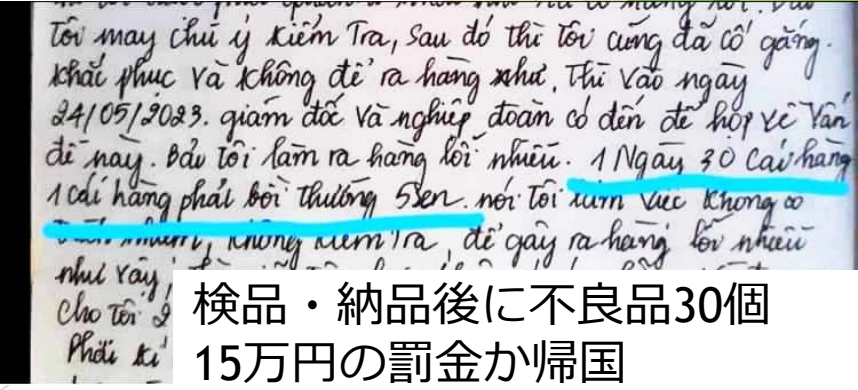
1. Nếu em muốn k việc sa thải là không em có thể khởi kiện

→ Đường dây tư vấn về Luật (ほうてたす), có cung cấp nhiều ngôn ngữ

số điện thoại :0570-0783 gian làm việc: thứ 2 ~ thứ 6 ; 9:00~



入社3か月。仕事のミスで
 解雇・帰国



検品・納品後に不良品30個
 15万円の罰金か帰国

問われる監理団体と特定企業との関係

- ▶ 業界に影響力を持つ企業が実質支配
- ▶ 試験機関が会員企業に便宜

職種別技能実習評価試験 会員非会員で受検料金が異なる機関一覧

職種	試験実施機関名	等級	学科		実技		合計					
			会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員				
			平成29年12月現在									
缶詰巻締	公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会	初級	5,000	7,000	10,000	20,000	12,000	24,000				
		専門級				22,000		26,000				
		上級				6,000		9,000	12,000	24,000	15,000	30,000
たて編ニット生地製造	日本経編協会	初級	12,400	12,800	22,400	64,000	34,800	76,800				
		専門級							64,000	76,800		
		上級										
下着類製造	一般社団法人 日本ボディファッション協会	初級	7,000	17,000	18,000	28,000	25,000	45,000				
		専門級							18,000	28,000		
		上級										
カーペット製造	日本カーペット工業組合	初級	16,000	21,000	16,000	21,000	32,000	34,000				
		専門級							22,000	27,000	38,000	42,000
		上級							25,000	30,000	33,000	38,000
座席シート縫製	一般社団法人 日本ソーイング技術研究協会	初級	5,000	15,000	20,000	45,000	25,000	60,000				
		専門級							20,000	45,000		
		上級										
陶磁器工業製品製造	一般財団法人日本陶業連盟	初級	7,000	10,000	23,000	43,000	25,000	45,000				
		専門級							23,000	43,000		
		上級							28,000	48,000	30,000	50,000

実習生の「窓口」 5億円所得隠し

3監理団体に国税指摘

外国人技能実習生の受け入れ窓口として国が運営可能なを出している「監理団体」の3団体が税務調査を受け、総額約5億円の所得隠しを指摘されたことがわかった。経費を架空計上して裏金をつくり、代表者による個人的な使用や海外に充てたとされる。監理団体は技能実習がきちん行われているかをチェックする非営利団体で、所望の発覚は初めて。

▼19面「人材レジネ」
3団体は、協同組合「インドニッポン」(FN、大阪)▽全国人材支援事業



2億円所得隠し 一宮の団体

製造業などさまざまな分野で担い手となっている外国人技能実習生。その仲介や受け入れ企業への指導を担う監理団体の一部が、役割を十分に果たせていない問題が起きている。今月には愛知県一宮市の監理団体「アジア共栄事業協同組合」と関連会社だが、名古屋国税局から約2億円の所得隠しを指摘されたことが発覚。労働力として実習生を求めている企業が増えたことに伴い、急速に事業規模を拡大する中で業務がずさんになってきた実態が浮きかんだ。(豊田直也、角雄記)

試験機関の不正



- 【経緯】
2023年
2月11日：初級技能評価試験 受験（不合格）
3月頃頃：不合格の連絡を受ける。
3月8日：ソーイング協会へ再試験の申込み。（その後数回にわたり再試験日を確認するが「知りません」との回答）
4月24日：ソーイング協会より再試験日は6月24日だと連絡を受ける。
6月24日：初級技能評価試験（再試験）を受検

会員にならないと
不利益扱い

「弊社の再試験3名のために
ご配慮をいただき……」

軽いことから、重加算税を含む追徴税額は約5千万円とみられる。

全国人材支援事業協同組合は経費の水増しなどがあつたとして3年間に約1億1千万円、関連団体の一般社団法人「全国人材支援連合会」は売り上げの一部を簿外にしたなどとして7年間に約1億8千万円を指摘した。

朝日協同組合は、川上村の特産物のレタスの生産農家に中国人実習生らを派遣していたが、経費の水増しなどで約1億円の所得を隠したとされる。

FNは取材に対し修正申告したことを認め、「再発防止に取り組む」などコメント。他の監理団体は取材にこたえなかった。

みんな業務



外国人技能実習制度の構造

送り出し機関
実習生
監理団体
企業
外国人技能実習機構